

三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2011. 8. 1

No.2004
No. 4



出席率	会員50名中33名
先々週の出席率	86.96%
ヴィジター	三条RCより 捧 賢一君
先週の メイクアップ	7/26 三条北RCへ 野島廣一郎君 田中悌司君 谷 晴夫君 7/28 三条東RCへ 石山莊一君 野島廣一郎君 丸山徹夫君 7/28 燕RCへ 石山莊一君 7/12 三条北RCへ 鈴木圀彦君 : 先週号記載漏れ 7/16 会員増強会(新潟)へ : 先週号記載漏れ 熊倉高志君



会長挨拶

三條南ロータリークラブ 会長
鈴木 圀彦

皆さん、こんにちは。ご挨拶申し上げます。

先週の「納涼例会」は、湯田上温泉のホテル小柳での開催でした。たまたま隣の部屋で同じく納涼会をされていました、ホテル小柳の女将さんもメンバーの田上あじさいRCさんから藤田哲二会長、中條ガバナー年度第4分区AGを務められた加茂クラブの桑原寛治さん達3~4名で挨拶においで下さいました。その後、私、荏澤さん、鈴木武さん、吉井さんでお礼の挨拶に伺い、親交を深めて参りました。田上あじさいRCは現在会員6名、ピーク時は32名だったそうです。一人で何役も担当、会長、幹事がすぐに回ってくる…、加茂RCと合併しないでよく頑張っておられると感心致します。その日は、昼間ボランティア活動をされたからの「納涼会」だったそうで、親クラブの加茂RCから10名位参加されて、大変盛り上がりおりました。

先週に引き続き、本日、今年度2人目の新会員を迎えることができました。坂本会員増強委員長、船久保孝志さんのご協力により、(株)ビップ社長の加藤峰孝さんが入会されました。心より歓迎致します。また、会員増強委員会ははじめ皆様方のご協力に感謝を申し上げます。

先週、再入会いただきました滝口恵介さんが春の叙勲に、『旭日双光章(きよくじつそうこうしょう)』を受章されました。

6月23日 県庁で表彰伝達を受ける

7月1日 午前11時30分 都道府県会館 集合

午後1時35分 皇居で天皇陛下に拝謁。奥様のミヨさんも同行されました。

地方自治功労による受章ですが、その略歴をご紹介します。

昭和50年4月 市議選トップで初当選、昭和58年 県議選初当選
三条市議会議員 2期8年、新潟県議会議員 3期12年、合わせて20年間

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから—

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー [インド]

第2560地区ガバナー 石本隆太郎 [新潟]

第4分区AG 山田文雄 [見附]

会 長 鈴木 圀彦

幹 事 熊倉 高志

S A A 吉井 正孝

事務局 〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三條信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

にわたって、市政・県政の発展に尽された功績が認められての受章です。

滝口さんには職業奉仕委員会、加藤さんには親睦・ボランティア委員会に所属していただきます。クラブ運営にご協力の程よろしくお願い致します。

今回の集中豪雨により被災された皆様にお見舞い申し上げます。27日から降り出した雨は、29日三条市とその周辺が記録的な大雨となり、午後から避難勧告、夕方から避難指示が出されました。

私の家の裏がすぐ五十嵐川で、何度か心配で見に行きましたが、平成16年の7.13水害と同じ状況になってきておりましたが、堤防の補強工事のお蔭で決壊せずに済みました。

新潟県下では、一時避難勧告者は40万人を超えたようです。今回の雨の量はすごく、7年前の約2倍の雨量とされています。1時間の雨量が100ミリ前後から十日町では121ミリを記録、降り始めてからの雨量は、県下では400ミリ～500ミリ～600ミリ、さらに国土交通省が笠堀ダムに設置した雨量計では1000ミリを超えたそうです。九州方面ならともかく、新潟県では考えられない数字（専門家）だそうです。ちなみに7年前の同所では647ミリを記録しています。

30日早朝、下田地区江口で堤防が決壊、被害が拡大しました。午後からようやく雨も止み、陽がさすようになり、夕方前には避難解除となり、旧三条地区では一段落しました。

30日夕方から31日、仕事で旧市内から下田地区の一部を回りましたが、下田から加茂へ行く道の川沿いの曲谷集落は相当な被害がありました。旧三条市内 嵐南地区、嵐北地区と被害状況はこれからさらに増えると予想されます。また、三条市全域にわたり、昨日から断水となり、しばらく不便な生活が続くようです。

今日、8月1日は、長岡空襲から66年目です。昭和20年8月1日午後10時30分～2日午前0時10分まで125機の米軍機B29が襲来、163,000発の爆弾投下により1,480人が死去、中心部の8割12,000戸が焼失しました。

空襲から1年後の21年8月1日に開催されたのが、長岡まつりの前身である「長岡復興祭」です。この祭によって市民は心を慰められ、励まされ、固く手を取り合いながら、不撓不屈の精神でまちの復興に臨んだのでした。そして、今や日本有数の大花火大会が2日間にわたって行われ「長岡まつり」となりました。

新会員紹介



□滝口恵介（たきぐちけいすけ）君

生年月日

昭和12年6月18日

勤務先

（株）滝口製作所 会長

三条市金子新田丙579-2

TEL 32-2663 FAX 35-0571

自 宅

三条市西中1812

TEL 32-2373

家 族

妻、長男夫婦、孫2人

□加藤峰孝（かとうみねたか）君

生年月日

昭和37年6月23日

勤務先

（株）ビップ 代表取締役

三条市旭町2-8-57

TEL 33-3636 FAX 35-1337

Eメール minetaka-k@vip-group.co.jp

自 宅

三条市旭町2-8-38

TEL&FAX 32-0834

家 族

妻、長男、次男

趣 味

ゴルフ



幹事報告

熊倉 高志 幹事

○石本ガバナー事務所より

① 第1回ロータリー財団セミナー開催のご案内

<日時> 2011年8月20日（土） 12:30～16:00

<会場> ホテルオークラ新潟

※佐藤秀夫ロータリー財団委員長出席予定

② 第11回ライラ研修 開催のご案内

<日時> 2011年10月1日（土）・2日（日） <会場> ニューグリーンピア津南

<研修テーマ> 「土と親しむ」

※永桶俊一新世代奉仕委員長、馬場輝仁副委員長、三条信用金庫様 職員 2名参加予定

③ 8月ロータリーレートのご案内 8月1日より 現行 1ドル 82円 → 80円

○「育子からの手紙」三条上映員会より 後援協力お礼 ※スマイルBOXより協賛金として10,000円拠出



市内4RC合同社会奉仕事業 がんばろう日本!復興応援チャリティー寄席とフルートコンサート

開催のご案内とご協力をお願い

東日本大震災に対し、今年度は4クラブ合同にて「心の支援」をテーマに被災された皆様を応援してゆきたいと考え、三条市に避難されている皆様、また、市民の皆様をお招きし、落語等の演芸で楽しいひとときを過ごしていただけたらと標記社会奉仕事業を企画し、準備を進めております。ポスターの掲示、当日の運営等のお手伝い etc … 会員皆様のご協力よろしくお願い致します。

① ポスター、チラシ、チケットの配布と掲示のお願い

ポスターにつきましては、枚数に限りがございますので、病院、お店に掲示をお願い致したく、該当される皆様に配布させていただきました。

② 開催日当日のご協力のお願い

当クラブは会場設営及び運営、駐車場、記録（写真撮影）の担当となっております。SAA、親睦、若いメンバーの皆様、ご協力よろしくお願い致します。



ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～ 8月1日 16,000円
今年度累計 79,000円～

三条RC

捧 君

いろいろとお世話になりますので…。

鈴木(囧)君

今日から8月、滝口恵介さんに続いて加藤峰孝さんの入会です。南ロータリークラブあげて歓迎致します。

熊倉君

滝口さん、加藤さん、よろしくお願いいたします。

滝口君

また入会させていただきます。よろしくお願いいたします。

丸山(征)君

飯山会員より、ウォータータンクを水付きで3回いただきました。代金は、飯山さんは不要と思うのでニコニコへ。滝口さん、お帰りなさい!

野中君

7/25の納涼例会に出席できず残念でした。BOXに協力!

丸山(徹)君

滝口さん、南クラブに復帰ありがとうございます。

坂本君

7/29の水害で被害にあわれた皆様には心よりお見舞い申し上げます。加藤さんの入会、歓迎申し上げます。

船久保君

加藤さんを歓迎して!

野島君

加藤峰孝さん、滝口恵介さんの入会を歓迎して!

嘉瀬君

滝口さん! 南ロータリーにようこそお帰りなさい。また一緒に活動しましょう。加藤さんのご入会を歓迎して。

佐々木君

滝口さん、加藤さんの入会を祝して!

坪井君

滝口さんの再入会、加藤さんの入会を心より歓迎いたします。

野崎君

滝口さん、加藤さん、入会おめでとうございます。

大溪君、銅冶君

BOXに協力いたします。

ロータリーの友 紹介



ロータリーの友

8月号紹介



ロータリーの友 8月号についてご紹介いたします。

〔横組みページから〕

1 P-1 RI会長メッセージ 「ロータリーのメッセージを広める」

8月の会員増強及び拡大月間にちなみ、パネルジー会長は「よい奉仕活動、それは欠かすことのできない第一歩です。しかしながら、私たちは利用できる限りのツールを駆使して、私たちのプロフィールを向上させなければいけません」とツイッターやフェイスブックなどの新しいメディアの活用を勧めています。また、「私たちは、ロータリーとともに過ごす全ての時間には価値があり、報われるもので、決して無駄なものではないことを保証する必要があります」と、充実した奉仕活動が大事であることを語っています。

2 P-5 特集 会員増強および拡大月間

～9 会員数について考える 数字で見るロータリー

日本のロータリーは会員の減少が続いています。増強を考えるにはまず現状把握から。会員数についてのさまざまな角度からのデータ、会員増強のための提案が紹介されています。

3 P-11 心は共に4 東日本大震災 ロータリー、多岐にわたる活動
～17 東日本大震災以降、多くのロータリアンがその状況に心を痛め、手を差し伸べようと奔走しています。その様子を「心は共に」のテーマで、毎号掲載。今回は第4回です。

4 P-22 日本ロータリー写真館1
～23 今年度からスタートする「日本のロータリー写真館」の初回です。
写真がロータリーを語ります。今回は日本から出たRI会長についてです。

(縦組みページから)

5 P-2 「アマゾンの森は今！」 アマゾン森林保護植林協会会長 長坂 優氏
～6 私は、たまたまアマゾンに移住し、45年間自然に生かされて生きてきましたが、自然から教えられたことはたった一つしかありません。本当に大事なものは、目に見えないものということ。空気は、目に見えないけれども大事なもののなのです。

以上、興味深い記事をご紹介しました。どうぞ一読下さい。

クラブ会報委員会 佐々木常行

ROTARY NEWS



ザ・ロータリアン：2011年7月

知性と精神性の会長 III

「対等の人を率いる」という役目

さらに会長は、ロータリーの新事務総長、ジョン・ヒューコ氏と一緒に仕事をするのが「とても楽しみ」と語ります。「彼は、大組織や企業で多くの経験を積んでただけでなく、豊富な国際経験を通じていろいろな国や文化、制度、方法に触れてきた人です」とバネルジー氏。「彼の考え方は非常に企業的なところがありますが、ロータリーが効率を改善し、もっと時代に即した存在となるには、彼のような人物が必要なのです。それと同時に、ロータリーは奉仕と親睦の組織であり、その雰囲気を失うことは誰も望んでいません。両方の要素、すなわち、効率的そして現代的な組織の引き締まったシステムや方法と、あらゆるタイプの文化、国、論理、見方の世界的融合というロータリーの側面を持ち合わせようとするのは、取り組み甲斐のあるチャレンジです」



カルヤン・バネルジー会長、
ピノタ夫人(「友」7月号表紙より)

国際ロータリー会長としてのチャレンジは、「ある意味で、自分と対等な人々を率いなければならないこと」と会長は言います。「『対等』といっても、実際には自分よりも優秀な人々、各自の分野において才能のある人々です。例えば、私がある話題について自分の考え方が100%正しいと思っていても、例会に来てほかの会員と話をしているうちに、彼らの考え方も一理あり、重要で的を突いていることに気づくのです。そうしているうちに、自分の考え方が一変することもあります。このような経験をする、謙虚な気持ちにならざるを得ないと同時に、周りの人々は最高の敬意で私に接してくれるのです」

ロータリー会員の質を考えれば「特に私がリーダーシップを執る必要はないかもしれません。むしろ私がすべきことは、組織に方向性を与えることだと思います」と会長は述べます。

いずれにしても、その出身国や経験から、さまざまなレベルでロータリーへ理解を深めてきたバネルジー会長。モントリオールで開かれた昨年のRI国際大会での指名受諾演説では、次のように語りました。「インドの各地域を見れば、この国が依然として発展途上の国であることが分かります。私が国際ロータリーの奉仕について少し違った見方を持っているのも、このためです。識字、保健、飢餓、安全な水などに取り組むシンプルなプロジェクトが、大きなインパクトを与える様子を、私は目の当たりにしてきました。活動を通じて、一つの村、一つの家庭、そして一人の人生といったように、少しずつ変化の輪が広がっているのです」

表紙について

丸山徹夫君 [1937(昭和12)年10月28日生]

○10月28日・この日何の日？

1951年、日本人が参加する初のプロレスの試合：
カ道山対ボビー・ブランス戦が行われる

○10月28日・この日誕生は？

イワン・ツルゲーネフ：露・小説家(1818年)

三條南ロータリークラブ週報

2011. 8. 1

No.2004 No. 4